

「行いのともなった信仰」

小さな子供が階段の上から、下で待ち受けてくれているお父さんを信頼し切っているから、その両腕に飛び込むことができます。もしうちのお父さんは力がないから、とか、自分を抱きしめてくれないかもしれないと不安に思っていたら、子供は安心してその両腕の中に飛び込んでいかないでしょう。「信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。」ヘブル 11：6 信仰は本当に大切なものです。

信仰とは何でしょう。「信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。」ローマ 10：17 みことばは聖書です。これを読み、聞くことなしに信仰は考えられません。新しく私たちの群れに示されたみ言葉は“行いのともなった信仰” ヤコブ 2：17 です。つまり、信仰を働かせなさい。と言うことです。どのようにして信仰を働かせるのでしょうか？

それは基本的信仰生活を通してです。まず、聖書を読み、信じる。教会に行き礼拝する。祈る。賛美する。献金をする。奉仕をする、、、こういった基本的な事柄を守る必要があります。これは神様と私たちを密接に結びつける必要事項なのです。これが信仰という自動車を動かすために必要なガソリンだと、私たちの群れのリーダーである牧師も語られています。

これは人間の知恵や力の限界内で生活することとは違う領域で、神の愛の表れです。自動車で1時間以上かかる距離に40分で着いた！とか、医者は直らないと宣言された末期の癌が消えた！など、人間の能力や思いを越えた事柄です。神様はその様なことを私たちに体験させたいと願っておられます。それは神が今も現実の世界に生きて働いておられることが分かる為であり、滅びる人が一人でも多く救われるためです。このままでは人間は滅びに向かっているからです。ですから「神は、実に、そのひとり子(イエス・キリスト)をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」ヨハネ 3：16 ガソリンスタンドで満タンにすれば安心して自動車で乗っておられます。それが教会生活なのです。

12/3(土)のクリスマスコンサートも、命の水が足首から、膝から腰、泳げるほどに水かさが増し～この川が入る所では、すべてのものが生きる。(エゼキエル 47：1～9)を信じて行こうなら、豊かにこのコンサートを通して神のみわざが起こってくるでしょう！もし行いがなかったなら、それだけでは死んだものだからです。私たちは生ける神のみわざを見てなおなお神のみ名をほめたたえてゆきましょう！

TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

ノア勝裕&和子



Siloam

2016年11月20日 No.920

(シロアム：遣わされた者 ヨハネ 9：7)

新年度の御言葉 「それと同じように、信仰も、

もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ 2：17



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>